

98BC・O 第一回 宿題問題 問題 -1 について

SQC 部会

2001年1月のSQC部会で以下のような意見が出ました：

1. (1)(2)の採用という文字は取った方がよいのではないか。採用するか、しないかは最後に議論することにしたほうがよいと考えます。そこで、以下のような文にしてはどうですか。
 - (1) 新開発の方法による樹脂の粒径の母分散が $(6.0\ \mu\text{m})^2$ より小さくなっているかという立場で仮説を設定し、有意水準5%で検定せよ。
 - (2) 新開発の方法による樹脂の粒径の母分散が $(6.0\ \mu\text{m})^2$ より大きくなっていないかという立場で仮説を設定し、有意水準5%で検定せよ。
2. (1)か(2)かどちらの仮説が適当かを選択させることは教育的である。
3. 問題文で「粒径の分散が $(6.0\ \mu\text{m})^2$ より～経験的にわかっている。」は以下のようにした方がよいのではないか。：
粒径の分散が $(6.0\ \mu\text{m})^2$ より小さければ、つや落ちが生じないことが経験的にわかっているので、粒径の分散を $(6.0\ \mu\text{m})^2$ 以下に改善したい。
4. 検定では $(6.0\ \mu\text{m})^2$ より小さくなっていないが、 $(10.2\ \mu\text{m})^2$ より小さくなり改善できているので実際には採用するという話が出ていました。
5. 点推定値は $(7.0\ \mu\text{m})^2$ くらいにした方がよいのではないか。 $(6.0\ \mu\text{m})^2$ より小さくない方が教育的ではないでしょうか。

以 上